備 前 市 施 設 評 価 シ ー ト （ 一 般 ）

基本目標	03　地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	02　生きがいのあるまちづくり	施策	02　青少年教育	事務事業	01　青少年健全育成事業	問合せ先（担当課・係・職・氏名）	生涯学習課生涯学習係　係長　杉田和也

PLAN

基本情報

施設名	備前市青少年育成センター
所在地	備前市東片上227-2
建物建設費	5,500 千円
財源　補助金等	千円
財源　一般財源等	5,500 千円
建設年月日	昭和47年3月
耐用年数	50 年
管理運営方法	□指定管理者制度 □一部委託 委託内容（　　） ■すべて直営

施設の目的等

根拠法令等	備前市青少年育成センター設置条例
対象	備前市内の20歳未満の青少年及びその保護者
目的	青少年の非行を未然に防止し、相談活動・啓発活動により家庭・地域・学校が一体となって健全育成活動の充実を図る
類似施設の状況	□あり 施設名（　　） ■なし

施設内容・規模・料金体系等

コンクリートブロック平屋建
延べ床面積　230.88㎡
事務室　112㎡
和室　49㎡
書庫　69㎡

料金：無料

DO

項目		平成21年度実績		平成22年度実績		平成23年度実績		単位
経費	人件費　正規職員	0.4 人	2,991	0.4 人	3,346	0.5 人	4,144	人/千円
経費	人件費　臨時職員	4.0 人	8,011	4.0 人	8,011	4.0 人	8,011	人/千円
経費	指定管理料							千円
経費	維持補修費		396		412		430	千円
経費	物件費							千円
経費	その他（　　）							千円
経費	減価償却費		99		99		99	千円
経費	合　計		11,497		11,868		12,684	千円
財源	特定財源　使用料							千円
財源	特定財源　その他							千円
財源	一般財源		11,497		11,868		12,684	千円
指定管理者の利用料金収入等								千円
年間利用者数			1,053		1,071		1,005	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）			10,918		11,081		12,621	円
受益者負担率			0.0%		0.0%		0.0%	%

CHECK

妥当性評価 ※評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案
C	当市の唯一の青少年健全育成の拠点であり、引き続き存続させる必要がある

効率性評価 ※評価の根拠は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）
C	毎年経常的に必要な修繕費 なし 今後5年間に必要となる大規模改修費 なし

ACTION

判定

□廃止・閉鎖が可能
□類似施設との統合が可能
□民間又は地域等への譲渡が可能
□指定管理者制度の導入が可能
□事務等一部委託が可能
■現在の管理運営体制が望ましい

判定理由

県下でもすべての市町で直営で運営しており、受益者負担を求めるべき施設ではないと考える。

稼動実績

施設名：　青少年育成センター

平成23年度　（単位：日，人）

種別＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	20	19	22	20	23	20	20	20	19	19	21	21	244
育成センター	81	52	76	100	63	70	104	61	74	84	130	110	1,005

妥当性評価の根拠

①施設のニーズは薄れていないか？
□薄れている　・　■薄れていない
②そもそも市が設置・運営すべき施設か？
■設置すべき　・　□必ずしも設置の必要はない
③廃止した場合の市民生活への影響は？
■大きい　・　□それほどでない

効率性評価の根拠

①利用状況は順調か？
■順調である　・　□順調でない
②受益者負担は適正か？
□適正である　・　□見直しの余地あり
・　■負担は求められない
③類似施設との統合の可能性はあるか？
□可能　・　■不可能
④管理運営コストの削減の余地はあるか？
□ある　・　■ほとんどない